



SHOT ショット

紋別市内の国道273号で道路端を照らす緑色のレーザー光(30秒露光) 岩崎勝撮影

結果を検証する。
(泉本亮太)

3月にオホーツク管内の国道に初めて設置された。

80m間隔で6カ所ある誘導標が道路端に光を当て、長さ約20mの緑色のラインを描く。太陽光で電力を蓄積し、夜間のほか、豪雪や濃霧などの視界不良による車両の路外逸脱を防止する網走開建の「レーザー光路面照射式視線誘導標」の実証実験だ。

道警北見方面本部によると、昨年の同管内の人身事故件数(289件)、死者数(8人)は、ともに統計を取り始めて以来最少だった。網走開建設部道路事務所は「レーザー光がさらなる交通事故防止の役割を担うことを期待する」。設置期間は未定で、今後、視認性が悪くなる冬にかけて効果を検証する。

道路端 照らすレーザー 紋別 国道273号

冷感繊維のタオルの特設コーナーが設けられているスポートツデポ北見店



気と气温に壳り上げが左右されるとは思わなかつた」と驚く斎田壮一郎店長(37)。子ども用の水鉄砲も同2倍の売れ行きという。北見市のホ

うとろ・シリエトクは「地域や観光の情報提供が充実」の部門で5年連続、「道路や天気の情報提供が充実」で4年連続で1位となつた。美幌峠は「景色がきれい」で、5年連続の1位に輝いた。

7月29日に開発局の担当者から賞状を受け取つたうとろ・シリエトクを管理する知床斜里町観光協会の林典幸管理課長は「観光船の空席情報の提供などが評価された

道路の幅はここまでです
1.夜間、紋別市上清浦町
上東の国道273号の一部
区間で、緑色のレーザー光

射している。冬場のホワイ
トアウトや豪雨時などの視
界不良による車両の路外逸
脱を防止する網走開建の
「レーザー光路面照射式視
線誘導標」の実証実験だ。

道警北見方面本部によると、昨年の同管内の人身事故件数(289件)、死者数(8人)は、ともに統計を取り始めて以来最少だった。網走開建設部道路事務所は「レーザー光がさらなる交通事故防止の役割を担うことを期待する」。設置期間は未定で、今後、視認性が悪くなる冬にかけて効果を検証する。

開発局の担当者から賞状を受け取る知床斜里町観光協会の林典幸管理課長(右)

うとろ 情報充実

